

かいすいぎ	(海水着)	晩夏 一〇六	かえる	(蛙)	三春 四九	かきしぶとる	(柿渋取る)	仲秋 二二三
*かいすいよく	(海水浴)	晩夏 一二二	かえるうまる	(蛙生まる)	晩春 四九	かきすだれ	(柿簾)	晩秋 二〇七
*かいぞめ	(買初)	新年 三四一	かえるかも	(帰る鴨)	仲春 五一	*かきぞめ	(書初)	新年 三四〇
*かいちちよう	(開帳)	三春 四四一	*かえるかり	(帰る雁)	仲春 五一	かきだいがく	(夏期大学)	晩夏 一〇四
*かいちちようでら	(開帳寺)	三春 四四四	かえるつる	(蛙子)	仲春 四九	かきぢしや	(播きぢしや)	三春 七〇
*かいつぶり	(鳩)	三冬 三一六	かえるのこ	(帰る鶴)	仲春 五一	*かきつくろう	(垣繕ふ)	仲春 三〇
かいつむり	(かいつむり)	三冬 三一六	*かおみせ	(蛙の子)	晩春 四九	*かきつづた	(燕子花)	仲夏 一六五
*かいでう	(海棠)	晩春 六二	かかし	(顔見世)	仲冬 三〇一	かきつづた	(杜若)	仲夏 一六五
*かいでう	(外套)	三冬 二八七	*かがし	(かかし)	三秋 二一一	かきていれ	(垣手入)	仲春 三〇
*かいでうぬぐ	(外套脱ぐ)	三冬 二八七	*かかしあげ	(案山子)	三秋 二一一	かきのはなし	(案山子揚)	仲夏 一〇七
*かいはんぷう	(海南風)	仲春 二六	かがまんざい	(案山子揚)	初冬 三〇五	*かきのはなし	(柿の葉鮓)	仲夏 一五六
かいはんぷう	(貝の華)	三夏 九二	かがみんざい	(加賀万歳)	新年 三四二	かきぶね	(柿日和)	晩秋 二〇七
かいひよう	(解水)	晩春 四四	かがみんざい	(かみ草)	新年 三四二	*かきほす	(柿干す)	三冬 三〇一
かいふうりうん	(貝風鈴)	仲春 二四	*かがみびらき	(鏡開)	新年 三四二	*かきむく	(牡蠣搔く)	晩秋 二〇七
かいぼり	(搔掘)	三夏 一一五	かがみもち	(鏡餅)	新年 三三九	かきめし	(牡蠣飯)	三冬 三〇〇
かいまき	(搔卷)	三冬 二八六	かがみもちひらく	(鏡餅開く)	新年 三四二	*かきもみじ	(柿紅葉)	晩秋 二四一
かいや	(飼屋)	晩春 三三	かがみわり	(鏡割)	新年 三四二	がきやく	(賀客)	新年 三四〇
かいやぐら	(厩槽)	晩春 三三	かがりだこ	(懸風)	三春 三六	かぎゆう	(蝸牛)	三夏 一五一
*かいはせ	(貝寄風)	仲春 一六	かがりびばな	(篝火花)	三春 六八	かぎよ	(嘉魚)	三夏 一四二
かいらいし	(傀儡)	新年 三四二	*かがんぼ	(かがんぼ)	三夏 一五〇	かきわら	(かぎろひ)	三春 一九
*かいらいし	(傀儡師)	新年 三四二	*かき	(柿)	三秋 一三七	*かきわら	(柿若菜)	初夏 一六〇
かいろ	(廻礼)	三冬 二九七	かきうち	(柿)	三冬 三二二	かきあじさい	(額紫陽花)	仲夏 一五四
*かいろ	(懐炉)	三冬 二九七	かきうち	(柿)	三冬 三二二	かきうち	(額紫陽花)	仲夏 一五四
かいはれ	(貝割)	仲秋 二五一	*かきおちば	(牡蠣打)	三冬 三〇〇	かくいどり	(蚊喰鳥)	三夏 一三六
*かいはれ	(貝割菜)	仲秋 二五一	がきき	(柿落葉)	初冬 三二四	かくねんしけん	(学年試験)	仲春 二五
*かいでのはな	(楓の花)	晩春 六五	かききゆうか	(我鬼忌)	晩夏 一三五	*かくのはな	(額の花)	仲夏 一五四
*かいでのはな	(楓の芽)	仲春 六五	*かきこうざ	(夏期休暇)	晩夏 一〇四	*かくぶつ	(杜父魚)	三冬 三二七
かえでわかば	(楓若葉)	初夏 一六〇	かきこうざ	(夏期講座)	晩夏 一〇四	*かくまき	(杜夫魚)	三冬 三二七
かえぼり	(楓若葉)	三夏 二〇〇	かきこうざ	(夏期講習会)	晩夏 一〇四	*かくらうた	(神樂)	三冬 二八七
かえりつゆ	(返り梅雨)	晩夏 九五	かきこおり	(かき水)	三夏 一〇〇	かぐらうた	(神樂歌)	仲冬 三〇八
*かえりつゆ	(返り梅雨)	初冬 三二〇	かきこおり	(牡蠣小屋)	三冬 三〇〇	かぐらうた	(神樂歌)	仲冬 二六五
かえりつゆ	(返り梅雨)	初冬 三二〇	かきこおり	(牡蠣小屋)	三冬 三〇〇	かぐらうた	(神樂歌)	仲冬 二六五

*かふんしよう	(花粉症)	晩春 三七	かみかえり	(神帰)	初冬 三〇七	かもかえる	(鴨帰る)	仲春 五一
かほ	(花圃)	三秋 二〇三	かみかぐら	(神神楽)	仲冬 三〇八	*かもがわおどり	(鴨川をどり)	晩春 四二
*かぼす	(かぼす)	晩秋 二二九	*かみきり	(天牛)	晩夏 一四七	かもがわおどり	(鴨川踊)	晩春 四二
*かぼちや	(南瓜)	初秋 二四九	かみきりむし	(かみきり)	晩夏 一四七	かもきたる	(鴨来る)	初秋 二二九
*かぼちやのはな	(南瓜の花)	仲夏 一六九	*かみこ	(髪切虫)	晩夏 一四七	*かもじぐさ	(髻草)	晩春 七七
かぼちやまく	(南瓜蒔く)	仲春 三一	かみこ	(紙子)	三冬 二八七	かもすずし	(鴨涼し)	三夏 一四〇
がま	(蝦蟇)	三夏 一三六	かみさきりづき	(紙衣)	三冬 二八七	かもなす	(加茂茄子)	晩夏 一七一
がま	(蒲)	晩夏 一七五	*かみすき	(神去月)	初冬 二六三	*かもなべ	(鴨鍋)	三冬 二九一
*かまいたち	(鎌鼬)	三冬 二七五	かみすきば	(紙漉場)	三冬 三〇一	かもものくらべうま	(賀茂の競馬)	初夏 一三〇
がまがえる	(がまがへる)	三夏 一三六	かみなつどい	(神集ひ)	初冬 三〇七	かもものこえ	(鴨の聲)	三冬 三三五
*かまさきり	(蠅螂)	三秋 一三四	*かみなり	(紙漉)	三冬 三〇一	かもものじん	(鴨の陣)	三冬 三三五
かまさきり	(鎌切)	三秋 一三四	かみなり	(雷)	三夏 九七	かもひく	(鴨引く)	仲春 五一
かまさきりうまる	(蠅螂生る)	仲夏 一四九	*かみなり	(雷鳴)	三夏 九七	かもまつり	(賀茂祭)	初夏 一三〇
*かまくら	(かまくら)	新年 三五〇	かみなりうお	(かみなりうを)	三冬 三一六	かもわたる	(鴨渡る)	初秋 二二九
*がまずみのみ	(葵蓬の実)	晩秋 二四六	かみなりぐも	(雷雲)	三夏 九一	*かや	(萱)	三夏 一四四
かまつか	(かまつか)	三秋 二四七	*かみのたび	(神の旅)	初冬 三〇七	*かや	(蚊屋)	三夏 一四四
かまどうま	(鼯馬)	三秋 二二三	*かみのたびだち	(神の旅立)	初冬 三〇七	かや	(萱刈る)	仲秋 二二四
*かまどねこ	(鼯猫)	三冬 三一四	*かみのるす	(神の留守)	仲春 四〇	*かやつりぐさ	(蚊帳吊草)	晩夏 一七五
がまのはな	(蒲の花)	晩夏 一七五	かみふうせん	(紙風船)	三春 三六	かやの	(萱野)	三秋 二五五
がまのほ	(蒲の穂)	晩秋 二五九	かみぶすま	(紙衾)	三冬 二八六	かやのはて	(蚊帳の名残)	初秋 二〇九
*がまのほわた	(蒲の穂絮)	初秋 二五九	かみほす	(紙干す)	三冬 三〇一	かやのほ	(蚊帳の果)	初秋 二〇九
*がまのわた	(釜始)	新年 三四五	*かみむかえ	(神迎)	初冬 三〇七	*かやのみ	(榎の実)	晩秋 二四四
かまはじめ	(神遊)	仲冬 三〇八	*かみわたし	(神渡)	初冬 二七四	かやのわかれ	(蚊帳の別れ)	初秋 二〇九
かみあそび	(髪洗ふ)	三夏 一二五	*かめなく	(亀鳴く)	三春 四八	かやはら	(萱原)	三秋 二五五
*かみあらう	(神在)	初冬 三〇七	*かめむし	(亀虫)	三夏 一三六	かやり	(蚊遣)	三夏 一一四
かみあり	(神在月)	初冬 二六三	*かも	(賀茂葵)	初夏 一三〇	かやりこう	(蚊遣香)	三夏 一一四
かみありまつり	(神在祭)	仲夏 一三一	かもあおい					
かみうえ	(髪植)	初冬 三〇七	かもあおい					
*かみおき	(髪送り)	初冬 三〇五						
*かみおくり	(神還)	初冬 三〇七						
かみかえり	(神還)	初冬 三〇七						

かんぶつ	(灌仏会)	晩春 四四	きうていき	(喜雨亭忌)	晩夏 一三五	きくのえん	(菊の宴)	晩秋 二二八
*かんぶな	(寒鮒)	晩春 四四	きえびね	(黄えびね)	仲春 七六	きくのさせわた	(菊の被綿)	晩秋 二二八
*かんぶろ	(寒鰯)	三冬 三一七	きおとし	(掃蕪)	初秋 二二七	きくのさしめ	(菊の挿芽)	仲夏 二一九
*かんべに	(雁風呂)	仲春 四〇	ぎおんえ	(木落し)	初夏 一三〇	きくのせつく	(菊の節句)	晩秋 二一八
かんぼう	(寒紅)	晩冬 二八五	ぎおんこりようえ	(祇園会)	晩夏 一三一	*きくのなえ	(菊の苗)	仲春 六九
かんぼう	(寒暮)	三冬 二六八		(祇園御霊会)	晩夏 一三一	きくのはな	(菊の花)	三秋 二四八
かんぼう	(感冒)	三冬 三〇二	ぎおんだいこ	(祇園太鼓)	晩夏 一三一	きくのひ	(菊の日)	晩秋 二一八
かんぼう	(寒木)	三冬 三〇二	ぎおんばやし	(祇園囃子)	晩夏 一三一	きくのため	(菊の芽)	仲春 六九
*かんぼくと	(寒北斗)	三冬 二七三	*ぎおんまつり	(祇園祭)	晩夏 一三一	きくひな	(菊雛)	三秋 二四八
*かんぼく	(寒木瓜)	晩冬 三二一	*さかくき	(其角忌)	仲春 一四六	きくびより	(菊日和)	三秋 一九三
*かんぼたん	(寒牡丹)	三冬 三二一	さがん	(掃雁)	仲春 五一	*さくらまら	(木耳)	晩秋 二〇九
*かんぼら	(寒蟹)	三冬 三二七	さぎん	(黄菊)	三秋 二四八	さくらわら	(菊茸)	三冬 二八〇
*かんまいり	(寒參)	三冬 三〇九	さきざく	(利酒)	晩秋 二〇六	さくわた	(菊腸)	仲夏 二一〇
*かんみまい	(寒見舞)	晩冬 二八六	さきざけ	(きざし)	三春 五〇	さくまん	(黄華鬘)	三冬 二九二
かんもうで	(寒詣)	三冬 三〇九	さきす	(きざす)	三春 五〇	きこうでん	(乞巧奠)	晩春 六八
*かんもち	(寒餅)	晩冬 二八八	*さきよう	(桔梗)	初秋 二五七	きこりぞめ	(木樵初)	新年 三四五
かんもどろ	(寒戻る)	初春 六	*さく	(菊枯る)	三秋 二四八	*ささらぎ	(如月)	仲春 八
かんや	(寒夜)	三冬 二六八	さくかる	(菊供養)	晩秋 二二三	ささらぎ	(衣更着)	仲春 八
かんやいと	(寒灸)	晩冬 二八五	*さくくよう	(菊挿す)	晩秋 二二八	さき	(雉子)	三春 五〇
かんゆやけ	(寒夕焼)	三冬 二七九	さくさす	(菊師)	晩秋 二二六	*さき	(羊蹄)	三春 五〇
かんらいこ	(雁来紅)	初夏 一七二	さくし	(菊白子)	三冬 二九二	*さきし	(羊蹄の花)	仲夏 一七六
かんらん	(甘藍)	三冬 一七二	さくしらこ	(菊焚く)	三冬 三二六	*さきさい	(義士祭)	晩春 四一
*かんりん	(寒林)	三冬 三二四	さくたく	(菊月)	晩秋 一八八	さきのほろろ	(雉のほろろ)	三春 五〇
かんれい	(寒冷)	三冬 二六九	さくづき	(菊菜)	三春 七一	*さきぶえ	(木洪桶)	三春 三七
*かんろ	(寒露)	晩秋 一九〇	さくなえ	(菊苗)	仲春 六九	さしおつけ	(義士祭)	晩春 四一
かんろき	(甘露忌)	晩夏 一三五	*さくなます	(菊臙)	三秋 二〇八	*さじまつり	(鬼城忌)	仲秋 二二三
かんわらび	(木苺)	初夏 一五六	*さくにんぎよう	(菊人形)	晩秋 二二六	*さじようき	(鱻)	仲秋 二二三
*さいいち	(木苺の花)	初夏 一五六	さくにんぎようてん	(菊人形展)	晩秋 二二六	*さす	(黄水仙)	初秋 二三四
*さいいちのはな	(喜雨)	晩夏 九六	きくねわけ	(菊根分)	仲春 三三	さす		仲春 六七
きう	(祈雨)	仲夏 一八						

きすげ	(黄菅)	晩夏	一七六
きすご	(きすご)	三夏	一四三
きすずめ	(黄雀)	晩春	五二
きすつり	(鱈釣)	三夏	一〇三
*きせいし	(帛省子)	晩夏	一〇四
きせるぐさ	(きせる草)	仲秋	二五八
きそいうま	(きそひ馬)	初夏	一三〇
*きそはじめ	(着衣始)	新年	三四二
きた	(北風)	三冬	二七四
*きたおろし	(北風)	三冬	二七四
きたおろし	(北下し)	三冬	二七四
*きたかぜ	(北風)	三冬	二七四
きたきつね	(北狐)	三冬	二七三
*きたしぶき	(北しぶき)	三冬	二七四
きたのおんきにち	(北野御忌日)	晩春	四二
*きたのずいきまつり	(北野芋莖祭)	仲秋	二二三
*きたのなたねこく	(北野菜種御供)	晩春	四二
きたふく	(北吹く)	三冬	二七四
きたふさぐ	(北寒ぐ)	初冬	二九三
*きたまどひらく	(北窓開く)	仲春	二九
*きたまどふさぐ	(北窓塞ぐ)	初冬	二九三
きちさち	(きちさち)	初秋	二三四
きちさちばつた	(きちさちばつた)	初秋	二三四
きちこう	(きちかう)	初秋	二五七
きちよう	(黄蝶)	三春	五六
*きつかてん	(菊花展)	晩秋	二一六
きつしよ	(吉書)	新年	三四〇
きつしよあげ	(吉書揚)	新年	三四九

きつちよう	(吉兆)	新年	三五一
*きつつき	(啄木鳥)	三秋	二二九
きつね	(狐)	三冬	三二三
きつねのちようちん	(狐の提灯)	初夏	一七七
きつねのちようちん	(狐の提灯)	三冬	二八三
きつねばな	(狐花)	初秋	二五七
*きつねび	(狐火)	三冬	二八三
きつねわな	(狐罨)	三冬	三〇〇
きつぼう	(吉方)	新年	三五〇
*きまがし	(木流し)	仲春	三四
*きぬかつき	(衣被)	初秋	二〇八
*きぬた	(砧)	三秋	二二三
きぬた	(砧)	三秋	二二三
きぬたうつ	(砧打つ)	三秋	二二三
*きのこ	(茸)	晩秋	二五九
きのこ	(菌)	晩秋	二五九
きのこかご	(茸籠)	晩秋	二二六
きのこがり	(茸狩)	晩秋	二二六
きのこじり	(茸狩)	晩秋	二二六
きのことり	(茸汁)	晩秋	二五九
きのこめし	(茸飯)	仲秋	二〇七
きのこやま	(茸山)	晩秋	二二六
*きのねあく	(木の根明く)	仲春	二二三
きのねあく	(木の根開く)	仲春	二二三
きのめ	(木の芽)	仲春	六四
*きのめあえ	(木の芽和)	三春	二七
きのめづけ	(木の芽漬)	三春	二七
きのめでんがく	(木の芽揚)	三春	二七
*きのめながし	(木の芽染)	三春	二七

きのめはる	(木の芽流し)	初夏	九三
きのめみそ	(木の芽味噌)	三春	六四
きばなのうぜん	(木の芽味噌)	三春	二七
*きばはじめ	(黄花凌霄)	晩春	六七
*きび	(騎馬始)	新年	三四八
*きびあらし	(黍)	初秋	二五三
きびかり	(黍風)	仲秋	二〇〇
きびのほ	(甘蔗刈)	仲冬	二九九
きびばたけ	(黍の穂)	初秋	二五三
*きぶくれ	(黍畑)	初秋	二五三
*きぶしのはな	(着ぶくれ)	三冬	二八六
*きぶねぎく	(木五倍子の花)	仲春	六五
きぼう	(貴船菊)	晩秋	二五六
*きぼうしのはな	(既望)	仲秋	一九六
ぎぼし	(擬宝珠の花)	仲夏	一七五
*きまもり	(ぎぼし)	仲夏	一七五
きまゆ	(木守)	三冬	三二二
きみかげそう	(黄繭)	初夏	二二〇
きもりがき	(君影草)	初夏	一七四
きもりがき	(木守柿)	晩秋	一三二
きもりゆず	(木守柿)	三冬	三二二
きもりゆず	(木守柚子)	晩秋	一三九
*きやべつ	(木守柚)	三冬	三二二
*きやまん	(キャベツ)	初夏	一七一
きやんぶ	(ギヤマン)	三夏	一〇七
*きやんぶ	(伽羅路)	初夏	一七〇
きやんぶじよう	(キャンブ)	晩夏	一一二
きやんぶふあいや	(キャンプ場)	晩夏	一一二
(キャンプファイヤー)		晩夏	一一二

きやんぶむら	(キャンプ村)	晩夏 一二二	きょうな	(京菜)	晩春 七〇	*きりのみ	(桐の実)	初秋 二四五
きゆうか	(九夏)	三夏 八三	きょうのねん	(凶年)	仲秋 二二二	*きりひととは	(桐葉)	初秋 二四二
*きゆうかあけ	(休暇明け)	初秋 二〇六	きょうのつき	(今日の月)	仲秋 一九六	*きりぶすま	(霧襖)	三秋 二〇一
きゆうかはつ	(休暇果つ)	初秋 二〇六	*きよき	(御忌)	晩春 四五	*きりばし	(切干)	三冬 二九三
*きゆうこんろう	(球根植う)	晩春 三二	きよきこそで	(御忌の袖)	晩春 四五	きんか	(近火)	三冬 二九八
きゆうじつ	(午日)	新年 三三四	きよきのかね	(御忌の鐘)	晩春 四五	きんかかん	(銀河)	初秋 一九八
きゆうしゆう	(九秋)	三秋 一八五	きよきのみ	(御忌の寺)	晩春 四五	きんかかん	(檀花翁忌)	仲秋 二二四
きゆうしゆうばしよ	(九州場所)	初冬 三〇五	きよきまひり	(御忌詣)	晩春 四五	きんかん	(金柑)	晩秋 二四〇
きゆうしゆう	(九春)	三春 五	きよきもうで	(御忌詣)	晩春 四九	きんかん	(銀漢)	初秋 一九八
きゆうしゆう	(旧正)	初春 五	きよきすい	(御忌詣)	晩春 三九	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きゆうしゆうがつ	(旧正月)	初春 五	きよきすいのえん	(曲水の宴)	晩春 三九	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうたんご	(旧端午)	初夏 二二九	*ぎよけい	(御慶)	新年 三四〇	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうとう	(九冬)	三冬 二六三	*ぎよしき	(虚子忌)	晩春 四七	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
ぎゆうなべ	(牛鍋)	三冬 二九一	きよほう	(巨峰)	初秋 二三八	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうねん	(旧年)	新年 三三四	*きよらいき	(去来忌)	晩秋 二二四	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きゆうばひやす	(牛馬冷す)	晩夏 一一七	きらら	(さらら)	晩夏 一五〇	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうぼん	(旧盆)	初秋 二二一	*きららむし	(雲母虫)	晩夏 一五〇	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうり	(胡瓜)	晩夏 一七〇	*きらんそう	(金瘡小草)	晩春 七六	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうりのはな	(胡瓜の花)	初夏 一六九	*きりぎりす	(霧)	初秋 二〇一	*きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きゆうりまく	(胡瓜蒔く)	仲春 三一	きりこ	(切子)	初秋 二〇九	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きゆうりもみ	(胡瓜揉)	三夏 一〇八	きりこ	(切子)	初秋 二〇九	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きょういも	(京芋)	三冬 三二七	きりこ	(切子)	初秋 二〇九	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きょうえい	(競泳)	晩夏 一一二	きりこたつ	(切炬燵)	三冬 二九六	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きょうかき	(鏡花忌)	仲秋 二二四	きりこどうろう	(切子灯籠)	初秋 二〇九	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きょうかそん	(杏花村)	晩春 六四	*きりざんしろう	(切山椒)	新年 三四三	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きょうぎようし	(行々子)	三夏 一四〇	きりしぐれ	(霧時雨)	三秋 二〇一	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きょうざく	(行作)	仲秋 一一二	きりしまつづじ	(霧島躑躅)	晩春 六二	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きょうざい	(行水)	晩夏 一一七	*きりだご	(切りたんぼ)	三春 三六	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
きょうそう	(競漕)	晩春 三六	*きりのはな	(桐の花)	初夏 一六一	きんぎよ	(金魚)	三夏 二四二
*きょうちくとう	(夾竹桃)	仲夏 一五五						

ぎんもくせい (銀木屋) 晩秋 二 三 六
*ぎんろうかんしゃのひ (勤勞感謝の日) 初冬 三〇 五

*くいつみ (水鶏) 新年 三 四 三
*くいな (水鶏笛) 三夏 一 四 〇

くうかいき (空海忌) 仲春 四 四
*くうやき (空也忌) 仲冬 三 一 〇

*くがつ (九月) 仲秋 一 八 七
*くがつじん (九月尽) 晩秋 一 九 二

くがつついたち (九月場所) 初秋 二 一 九
くがつばしよ (九月場所) 初秋 二 一 五

くぎだち (茎漬) 三春 七 〇
*くぎづけ (茎の石) 三冬 二 九 二

くぎのいし (茎の石) 三冬 二 九 二
くぎのいし (茎の石) 三冬 二 九 二

くぎのおけ (茎の水) 三冬 二 九 二
くぎのみず (茎の水) 三冬 二 九 二

くぐい (鶺鴒) 晩冬 三 一 六
*くぐたち (莖立) 三春 七 〇

くぐだち (鶺鴒) 三春 七 〇
くぐつ (傀儡) 新年 三 四 二

くぐつし (傀儡師) 新年 三 四 二
くぐりはぎ (括り萩) 初秋 二 五 五

*くこ (枸杞) 仲春 六 五
くこちや (枸杞茶) 仲春 六 五

くこつむ (枸杞摘む) 仲春 六 五
*くこのみ (枸杞の実) 晩秋 二 四 四

くこのめ (枸杞の芽) 仲春 六 五
くこめし (枸杞飯) 仲春 六 五

*くさあおむ (草青む) 初春 七 二
*くさいきれ (草いきれ) 晩夏 一 七 三

*くさいち (草市) 初秋 二 二 〇
くさいち (草市) 初秋 二 二 〇

くさいち (草苺) 初夏 一 六 八

くさいちこのはな (草苺の花) 晩春 七 〇

くさえび (草蝦) 三夏 一 四 五

くさおぼろ (草臍) 三春 一 五

くさかぐわし (草芳し) 三春 七 二

*くさかげろう (草蜻蛉) 晩夏 一 五 〇

くさかげろう (草蜻蛉) 晩夏 一 五 〇

*くさかり (草刈) 晩夏 一 一 八

くさかりうま (草刈馬) 初秋 二 二 〇

くさかりかご (草刈籠) 晩夏 一 一 八

くさかる (草刈る) 晩夏 一 一 八

くさかんぼし (草枯る) 三春 三 二 八

*くさぎのはな (草芳し) 三春 七 二

*くさぎのはな (草芳し) 三春 七 二

くさぎのはな (草芳し) 三春 七 二

*くさぎのみ (常山木の花) 初秋 二 四 四

くさぎのみ (常山木の花) 初秋 二 四 四

くさぎのみ (常山木の実) 晩秋 二 四 四

くさきようちくと (草夾竹桃) 晩夏 一 六 七

*くさしげる (草茂る) 三夏 一 七 三

くさしみず (草清水) 三夏 一 〇 三

くさじらみ (草風) 三秋 二 五 七

*くさずもう (草相撲) 初秋 二 一 五

*くさたおき (草田男忌) 晩夏 一 三 五

くさだんご (草団子) 晩夏 一 三 五

くさつむ (草摘む) 三春 二 八

*くさでつぼう (草鉄砲) 三夏 一 二 四

*くさのみ (草の実) 三秋 二 五 四

*くさのめ (草の芽) 仲春 七 二

くさのもち (草の餅) 晩春 二 八

くさのわた (草の絮) 三秋 二 五 四

くさひく (草引く) 晩夏 一 一 九

*くさひばり (草雲雀) 初秋 二 三 三

*くさぶえ (草笛) 三夏 二 二 四

くさぶとん (草蒲団) 三夏 一 一 三

くさぼけのはな (草木瓜の花) 晩春 六 五

くさぼけのみ (草木瓜の実) 晩秋 二 四 五

くさぼす (草干す) 晩夏 二 一 〇

くさむしり (草むしり) 晩夏 一 一 九

*くさめ (嘆) 三冬 三 〇 三

くさもえ (草萌) 初春 七 二

*くさもち (草餅) 晩春 二 八

*くさもみじ (草紅葉) 晩秋 二 五 四

*くさや (草矢) 三夏 一 二 四

くさやく (草焼く) 初春 三 〇

くさやまぶき (草山吹) 晩春 七 六

*くずきり	(葛切)	三夏 一一一	*くちきり	(口切)	初冬 二九七
くずさき	(葛咲く)	三夏 一一一	くちなし	(くちなし)	仲夏 一五四
*くざくら	(葛桜)	三夏 一一一	*くちなしのはな	(梔子の花)	仲夏 一五四
*くざさらし	(葛晒)	晩冬 二九三	*くちなしのみ	(梔子の実)	初秋 二三六
*くずさん	(樟蚕)	晩夏 一四六	くちなしのみ		
*くずそう	(国栖奏)	新年 三四八			
*くずだま	(菓玉)	仲夏 一二九	くちなわ	(山梔子の実)	初秋 二三六
くすねほる	(葛根掘る)	晩秋 二一四	*くつわむし	(轡虫)	三夏 一三七
*くずのそう	(国栖奏)	新年 三四八	くぬぎのみ	(櫟の実)	初秋 二三四
くずのは	(葛の葉)	三秋 二五六	*くねんぼ	(九年母)	晩秋 二四三
くずのはうら	(葛の葉裏)	三秋 二五六	*くびのえこう	(薰衣香)	晩秋 二三九
*くずのはな	(葛の花)	初秋 二五六	*くびじんそう	(虞美人草)	三夏 一六六
くずびく	(葛引く)	晩秋 二一四	くまあなにいろ	(熊)	三冬 三一一
くずびと	(国栖笛)	新年 三四八			
*くずぶえ	(国栖)	新年 三四八	くまうち	(熊穴に入る)	三冬 三一一
くずまほる	(葛掘る)	晩秋 二一四	くまおくり	(熊送り)	三冬 三〇〇
*くずまい	(国栖舞)	新年 三四八	くまげら	(熊げら)	三冬 三〇六
*くずまんじゅう	(葛饅頭)	三夏 一一一	くまぜみ	(熊蟬)	三秋 二二九
*くずみず	(葛水)	三夏 一一〇	くまつき	(熊突)	晩夏 一四八
*くずもち	(葛餅)	三夏 一一一	くまで	(熊手)	三冬 三〇〇
*くずゆ	(葛湯)	三冬 二八九	くまでいち	(熊手市)	初冬 三〇七
*くずりがり	(菓狩)	仲夏 二二九	くまのこ	(熊の子)	三冬 三〇七
*くずりぐい	(菓喰)	三冬 二八九	*くまばち	(熊蜂)	三春 五七
くすりとる	(菓探る)	仲秋 二二三	*くままつり	(熊祭)	三冬 三〇六
くすりのひ	(菓の日)	仲夏 二二九	*くみ	(菓)	晩秋 二四六
*くすりふる	(菓降る)	仲夏 九二	くみえ	(組絵)	三夏 一二四
*くすりほる	(菓掘る)	仲秋 二二三	ぐみのさけ	(茱萸の酒)	晩秋 二一八
*くすれやな	(萌れ築)	晩秋 二二五	*くも	(蜘蛛)	三夏 一五一
くすわかば	(樟若葉)	初夏 一六〇	くものい	(蜘蛛の囿)	三夏 一五一
くそくもち	(具足餅)	新年 三三九	くものいと	(蜘蛛の糸)	三夏 一五一
くだがゆ	(管粥)	新年 三四九	くものこ	(蜘蛛の子)	三夏 一五一
くだりあゆ	(下り鮎)	三秋 二二九	くものす	(蜘蛛の巣)	三夏 一五一
*くだりやな	(下り築)	仲秋 二二五			
			くものたいこ	(蜘蛛の太鼓)	三夏 一五一
			*くものみね	(雲の峰)	三夏 九一
			*くもわた	(雲腸)	三冬 二九二
			*くらげ	(海月)	三夏 一四五
			くらげ	(水母)	三夏 一四五
			*ぐらじおらす		
			ぐらじおらす	(グラジオオラス)	晩夏 一六五
			*くらびらき	(蔵開)	新年 三四二
			*くらべうま	(競馬)	初夏 一三〇
			*くらまのたけきり		
			*くらまのはなくよう	(鞍馬の竹伐)	仲夏 一三三
			*くらまのひまつり	(鞍馬の花供養)	晩春 四五
			くらまのひまつり	(鞍馬の火祭)	晩秋 二二一
			くらまはなえしき	(鞍馬花会式)	晩春 四五
			くらまつり	(鞍馬祭)	晩秋 二二一
			*くり	(栗)	晩秋 二三八
			くりーむソーダ		
			くりおこわ	(クリームソーダ)	三夏 一一〇
			くりごはん	(栗おこほ)	晩秋 二〇七
			*くりすます	(栗ごはん)	晩秋 二〇七
			*くりすますろーす	(クリスマス)	仲冬 三一〇
			(クリスマスローズ)		
			*くりのはな	(栗の花)	仲冬 三二九
			くりばやし	(栗林)	仲夏 一五六
			くりひろい	(栗拾)	晩秋 二三八
			くりめいげつ	(栗名月)	晩秋 二三八
			くりめし	(栗飯)	晩秋 一九七
			くりやま	(栗山)	晩秋 二〇七
			くるいぎき	(狂ひ咲き)	初冬 三二〇

くるいばな	(狂ひ花)	初冬 三二〇	くわかる	(桑枯る)	三冬 三二五	けいとうまく	(鶏頭蒔く)	仲春 三一
*くるみ	(胡桃)	晩秋 一三九	くわぐるま	(桑車)	晩春 三三	けいとだま	(毛糸玉)	三冬 二八八
*くるみのはな	(胡桃の花)	初夏 一六一	くわぞめ	(桑子)	晩春 五七	けいら	(軽羅)	晩夏 一〇五
くるみのみ	(胡桃の実)	晩秋 一三九	*くわつみ	(鞆摘)	晩春 三三五	げいらい	(夏入)	三夏 一九七
くるみわり	(胡桃割る)	晩秋 一三九	*くわつみうた	(桑摘唄)	晩春 三三	*げいろうき	(桂郎忌)	三夏 一三二
くれいち	(暮市)	年越 二八四	*くわとく	(桑解く)	仲春 三三	げがき	(敬老の日)	初秋 二一九
くれおそし	(暮遅し)	三春 一一	*くわのはな	(桑の花)	晩春 六六	げがき	(夏書)	三夏 一三二
くれかぬ	(暮れかぬ)	三春 一一	*くわのみ	(桑の実)	仲夏 一六四	げがきおさめ	(夏書納)	初秋 二二三
くれそん	(クレソン)	三春 七八	*くわはじめ	(鞆始)	新年 三四五	げかご	(夏籠)	三夏 一三二
*くれのあき	(暮の秋)	晩秋 一九二	*くわはじめ	(桑畑)	仲春 六六	げかご	(毛籠)	仲夏 一八〇
*くれのはる	(暮の春)	晩春 一三	くわぼどく	(群ほどく)	仲春 三三	げがわび	(毛皮)	三冬 二八七
くれはやし	(暮早し)	三冬 二六八	*くわはじめ	(桑畑)	仲春 三三	げがわび	(毛皮)	三冬 二八七
くれまちす	(クレマチス)	初夏 一六八	*くわはじめ	(桑畑)	仲春 三三	げがわび	(毛皮)	三冬 二八七
くろあり	(黒蟻)	三夏 一五〇	*くんじらん	(君子蘭)	仲春 六九	げがわてん	(毛皮店)	三冬 二八七
くろーばー	(クローバー)	晩春 七三	*くんち	(くんち)	晩秋 二二三	げぎよう	(夏行)	三夏 一三二
くろーる	(クロール)	晩夏 二二	くんぷう	(薰風)	三夏 九四	*げげ	(解夏)	初秋 二二三
くろがも	(黒鴨)	三夏 一四〇	げあらし	(氣嵐)	三夏 一三二	げげ	(解夏)	三夏 一三二
*くろだい	(黒鯛)	三夏 一四三	げあらし	(氣嵐)	三夏 一三二	げげ	(毛蚕)	晩春 三三
*くろつかす	(クロツカス)	初夏 六八	げあらし	(氣嵐)	三夏 一三二	げげ	(毛蚕)	三冬 二八七
くろぬり	(畔塗)	晩春 三二	*けいこはじめ	(夏安居)	三夏 二七八	*げごろも	(毛衣)	初秋 一八六
*くろはえ	(黒雨風)	仲夏 九二	けいじつ	(稽古始)	新年 三二六	けさのあき	(今朝の秋)	初秋 一八六
くろびーる	(黒ビール)	三夏 一〇九	げいしゅん	(鶉日)	新年 三三四	けさのなつ	(今朝の夏)	初夏 八四
くろふのすすき	(黒生の芒)	初春 七二	げいしゅんか	(迎春花)	初春 六一	けさのはる	(今朝の春)	初春 三三
くろほ	(黒穂)	初夏 一七二	げいせつえ	(迎春花)	初春 六一	けさのふゆ	(今朝の冬)	初冬 二六三
くろまめ	(くろまめ)	晩秋 二五三	げいたん	(迎接会)	初夏 一三二	*げし	(夏至)	仲夏 八六
くろめ	(黒布)	晩春 八〇	*けいちつ	(鶏旦)	初夏 一三二	*げしげじ	(夏至)	仲夏 八六
*くろもじのはな	(黒文字の花)	初春 六一	けいと	(競渡)	仲夏 二八九	*げしのはな	(消炭)	三夏 一五一
*くわ	(桑)	仲春 六六	*けいとあむ	(毛糸編む)	三冬 二八八	けしのみ	(罌粟の花)	初夏 一六六
くわいちご	(桑いちご)	仲夏 一六四	けいと	(毛糸編む)	三冬 二八八	けしのはな	(罌粟の花)	初夏 一六六
*くわいほる	(慈姑掘る)	三春 三三	*けいとう	(鶏頭)	三秋 二四七	けしはな	(芥子の花)	初夏 一六六
くわかご	(桑籠)	晩春 三三	けいとうか	(鶏頭花)	三秋 二四七	*けしぼうず	(罌粟坊主)	晩夏 一六六
			けいとうかる	(鶏頭枯る)	三冬 三二八	けしぼうず	(芥子坊主)	晩夏 一六六
						けしまく	(罌粟蒔く)	晩秋 二二三

けずりひ	(削氷)	三夏一一〇	げんげ	(紫雲英)	仲春	七三	こうさ	(黄沙)	三春	一七
*げそうぶみ	(懸想文)	新年三四七	げんげだ	(げんげ田)	仲春	七三	*こうじ	(柑子)	晩秋	二三九
げそうぶみうり	(懸想文売)	新年三四七	げんげつ	(弦月)	仲春	一九五	こうじかび	(麴黴)	晩秋	一八〇
げだち	(月下美人)	三夏一三七	げんげまく	(紫雲英蒔く)	晩秋	二一三	*こうじき	(孔子忌)	晩春	三一二
*げつかびじん	(月下美人)	晩夏一六七	げんげん	(げんげん)	仲春	七三	こうしさい	(康治忌)	晩冬	三一一
げつげ	(結夏)	三夏一三二	*げんこくきねんのひ	(建国記念の日)	初春	三九	*こうじやくふう	(黄雀風)	仲夏	九三
げつこう	(月光)	三夏一九五	げんごろう	(源五郎)	初春	三九	こうしよ	(劫暑)	晩夏	八九
げつとう	(ケツト)	三冬二八七	げんごろうむし	(源五郎虫)	三夏	一四七	*こうしよはじめ	(紅蜀葵)	晩夏	一六六
*げつとうのはな	(月桃)	三夏一六四	*げんじき	(賢治忌)	三夏	一四七	こうじん	(耕人)	新年	三四八
げつびよう	(月桃の花)	三夏一六四	げんじぼたる	(源氏虫)	仲秋	二二五	こうすい	(香水)	三夏	一四四
げつめい	(結氷)	晩冬二八二	げんじむし	(源氏虫)	仲夏	一四六	*こうすい	(香水)	三夏	一四四
げつれいし	(月明)	三秋一九五	げんちよ	(源氏虫)	三夏	一四七	こうすいびん	(香水瓶)	三秋	二一七
げのはて	(月鈴子)	初秋二二三	げんちう	(玄猪)	三冬	二六五	こうぞさらす	(楮晒す)	三夏	一三四
げばな	(夏の果)	初秋二二三	*げんのしようこ	(現の証拠)	三冬	二六〇	こうぞふむ	(楮踏む)	三冬	三〇一
げひやくにち	(夏花)	三夏一三二	*げんばくき	(原爆忌)	仲夏	一七六	こうぞむす	(楮蒸す)	三冬	三〇一
けまりはじめ	(夏百日)	三夏一三二	*げんぼうき	(原爆忌)	晩夏	一三三	こうたんえ	(降誕会)	晩春	四四
*げまんそう	(蹴鞠始)	新年三四八	*げんぼうきねんひ	(原爆忌)	初秋	二一八	こうたんさい	(降誕祭)	仲冬	三一〇
*げむしやく	(華鬘草)	晩春 六八	こ	(憲法記念日)	晩春	三九	*こうなこ	(小女子)	三春	五六
げむしやく	(毛虫)	三夏一四六	*げんよしき	(憲法記念日)	晩春	三九	こうぶい	(紅梅)	晩春	五三
げやきかる	(毛虫焼く)	三夏一四六	こ	(蚕)	晩秋	二二五	こうぶんぼく	(好木)	初春	五八
けやきかる	(櫻枯る)	三冬一四六	こあじさし	(小鱒刺)	晩春	五七	こうぼうき	(弘法忌)	初春	五八
けら	(櫻枯る)	三冬一四六	こあゆ	(小鮎)	三夏	一四一	*こうほね	(河骨)	仲夏	一七五
けら	(蛙)	三夏一五一	こあゆくみ	(小鮎)	三夏	一四一	こうま	(子馬)	仲夏	一七五
けら	(蛙)	三秋二一九	こいすずめ	(小鮎)	仲春	三四	*こうもり	(蝙蝠)	晩春	四八
けら	(蛙)	三秋二一九	こいつしんぐさ	(御一新草)	三春	五二	こうやどどうふ	(高野豆腐)	三夏	一三六
けら	(蛙)	三秋二一九	こいねこ	(恋猫)	初春	四八	*こうよう	(黄葉)	晩冬	二九三
*けらなく	(懸崖菊)	三秋二二九	こいのぼり	(鯉)	初秋	二五六	こうよう	(高麗菊)	晩秋	二四〇
けるん	(ケレン)	三秋二二九	こいも	(鯉)	初春	二二九	こうらいがらす	(高麗鴉)	晩秋	二四〇
げれんで	(ケレン)	三秋二二九	*こうえつき	(光悦忌)	仲秋	二五〇	こうらいぎく	(高麗菊)	三秋	二二八
げんがいぎく	(喧嘩独楽)	三秋二二九	こうぎよ	(香魚)	仲春	一四二	*こうらくき	(黄落)	三春	七一
げんかこま	(厳寒)	晩冬二七〇	こうさ	(黄砂)	三春	一七			晩秋	二四一
*げんかん	(健牛)	初夏二二四								
*げんきちき	(健吉)	初夏二二四								
げんぎゆう	(牽牛)	初秋二一九								
げんぎゆうか	(牽牛花)	初秋二四七								

こでまり	(こでまり)	晩春	六三	*このは	(木の葉)	三冬	三三三	こぼうまく	(牛蒡蒔く)	仲春	三一
*こでまりのはな	(小粉団の花)	晩春	六三	*このはがみ	(木の葉雨)	三冬	三三三	こぼれはぎ	(こぼれ萩)	初秋	二五五
こでまりのはな	(小手毬の花)	晩春	六三	*このはしぐれ	(木の葉時雨)	初冬	三〇三	*こま	(独楽)	新年	三四六
*ことし	(今年)	新年	三三三	*このはずく	(木の葉散る)	三夏	一一三	*こま	(こま)	三夏	一四〇
ことしきぬ	(今年絹)	三秋	二二三	*このはちる	(木の実)	三冬	三三三	*こま	(胡麻)	初秋	二五三
ことしぎけ	(今年酒)	晩秋	二〇六	*このみ	(木の実雨)	晩秋	二四二	こまいじる	(水下魚)	三冬	三一七
ことしだけ	(今年竹)	仲夏	一六四	*このみうう	(木の実植う)	晩秋	二四二	こまいづり	(水下魚釣)	三冬	三一七
ことしまい	(今年米)	晩秋	二〇六	*このみおつ	(木の実落つ)	仲春	三三	こまうつ	(独楽打つ)	三冬	三一七
ことしわら	(今年藁)	晩秋	二二二	このみぐれ	(木の実独楽)	晩秋	二四二	*こまかる	(胡麻刈る)	新年	三四六
ことのばら	(小殿原)	新年	三三三	このみしぐれ	(木の実時雨)	晩秋	二四二	*こまたく	(駒草)	晩夏	一七九
*ことはじめ	(事始)	年越	二〇六	このみふる	(木の芽)	晩秋	二四二	こまつたたく	(胡麻叩く)	仲春	二二四
ことはじめ	(琴始)	三春	五〇	*このめ	(木の芽雨)	三春	六一	*こまつなぎ	(小松菜)	晩夏	一七〇
こどきどり	(琴弾鳥)	初夏	二二八	このめかぜ	(木の芽風)	三春	六一	*こまつひき	(駒松引)	新年	三四八
*こどものひ	(こどもの日)	仲秋	二二七	*このめどき	(木の芽時)	三春	六一	*こまどり	(駒鳥)	三夏	一四〇
こどり	(小鳥)	晩秋	二二四	このめはれ	(木の芽晴)	三春	一一	*こまのはな	(胡麻の花)	晩夏	一六九
こどりあみ	(小鳥網)	仲春	五二	このめびえ	(木の芽冷)	三春	一一	こまのひも	(独楽の紐)	新年	三四六
こどりかえる	(小鳥帰る)	晩秋	二二四	このめやま	(木の芽山)	三春	一一	こまほす	(胡麻干す)	仲秋	二二四
*こどりがり	(小鳥狩)	仲秋	二二七	*このわた	(海鼠腸)	三冬	二九二	こままわし	(独楽廻し)	新年	三四六
こどりく	(小鳥来る)	仲秋	二二七	こばいし	(こばいし)	初秋	二五五	こまめ	(こまめ)	新年	三四三
こどりくる	(小鳥来る)	三春	五二	*こはる	(小春)	初冬	二六四	こみなま	(こみね)	初夏	一四二
こどりのす	(小鳥の巣)	三春	五二	こはるび	(小春日)	初冬	二六四	こむふうせん	(こむふうせん)	三春	一七二
こどりのたま	(小鳥の卵)	仲春	五二	こはるびより	(小春日和)	初冬	二六四	こむらさき	(こむらさき)	三春	一七二
こどりひく	(小鳥引く)	仲秋	二二七	*こばんそう	(小判草)	仲夏	一六八	こめかえる	(こめかえる)	三夏	一四二
こどりわたる	(小鳥渡る)	初夏	一六二	*こぶし	(辛夷)	仲春	六一	こめかざる	(こめかざる)	三夏	一四二
*こなしのはな	(粉雪)	晩冬	二七七	*こぶし	(木筆)	仲春	六一	こめつきむし	(こめつきむし)	三夏	一四七
こならもみじ	(小檜紅葉)	晩秋	二四〇	*こぼうじめ	(牛蒡注連)	三秋	二五一	こめつむし	(こめつむし)	三夏	一四七
こにんばやし	(五人囃)	晩春	四八	*こぼうひく	(牛蒡引く)	三秋	二二四	こめわたる	(こめわたる)	三夏	一四七
こねこ	(蚕の上蔭)	初夏	二二〇	こぼうほる	(牛蒡掘る)	三秋	二二四	こもがえるくさ	(こもがえるくさ)	初春	七二
このあがり	(木の下闇)	三夏	一五九								
このしたやみ											

